

2024年3月24日社会学部同窓会支援 法政大学社会学部卒業祝賀会開催

昨年度までコロナ禍で中断していた「法政大学社会学部卒業祝賀会」が市ヶ谷キャンパス富士見坂食堂で開催されました。この祝賀会の開催にあたっては、社会学部同窓会が補助金による支援をしています。また、同窓会長名で優秀卒業論文表彰を行っています。



2023年度

社会学部優秀卒業論文表彰

社会学部同窓会では、毎年、優秀卒業論文を表彰しています。祝賀会の乾杯に先立ち、受賞者11名に、表彰状と記念品（Amazonギフト券）が贈られました。受賞された皆さん、おめでとうございます。



氏名	学科	論題（タイトル）
里見 和樹	社会政策科学科	まちに活気を取り戻すための中心市街地商店街の活性化
高安 美月	社会政策科学科	学業成績が大学生の幸福度に与える影響～GPAと経済状況、幸福度の関係～
出川 透真	社会政策科学科	政治がクラシック音楽にもたらす危機について ——アレントの議論に基づく ナチ・ドイツとソ連における「音楽の政治的危機」の研究
甲賀 桃子	社会学科	日本社会における児童虐待 —「子どもの権利条約」と日本の児童保護をめぐる—
中山 京佳	社会学科	現代社会における「凡庸な悪」と自己と他者
西村 竜彦	社会学科	20年代のショッピングモール表象に見る「16号線的郊外」の「多面性」
橋立 大駿	社会学科	国立市谷保からの示唆 —国立像を描き直す試み—
福田 巳夕	社会学科	外国にルーツを持つ子どもの教育と学習支援
内田 響	メディア社会学科	フェイクニュースを身近に感じるワークショップの提案
北川 博子	メディア社会学科	関西人と関東人では意思決定方法が異なるのか？～プロスペクト理論による検証～
瀧野 沙和	メディア社会学科	コミットメントデバイスとしてのリビング学習 ～「ソフト」か「ハード」か～